



プレスリリース

報道関係者各位

2020年6月10日
Veeva Japan株式会社

Veeva、2021 年度第 1 四半期の業績を発表

第 1 四半期の総売上高は 3 億 3,710 万ドル、前年比 38%の増収
第 1 四半期のサブスクリプション契約による売上高は 2 億 7,020 万ドル、前年比 36%の増収

ライフサイエンス業界に特化したクラウドソリューションにおけるグローバルリーディングプロバイダー、Veeva Systems【NYSE:VEEV】(本社：カリフォルニア州プレザントン、日本法人本社：東京都渋谷区、日本法人代表取締役：岡村 崇、以下 Veeva) は、2020 年 4 月 30 日を末日とする第 1 四半期の業績を発表しました。(本リリースは、Veeva 米国本社が発表した報道資料の抄訳です。原文は[こちら](https://www.veeva.com/resources/veeva-announces-fiscal-2021-first-quarter-results/)からお読みいただけます。)

原文：<https://www.veeva.com/resources/veeva-announces-fiscal-2021-first-quarter-results/>

Veeva の Peter Gassner 最高経営責任者 (CEO) は、次のように述べています。「COVID-19 の診断法、治療法および治療を前例のないスピードで追求しているライフサイエンス業界に、当社が貢献していることを非常に誇りに感じています。Veeva チームの素晴らしいイノベーションと実行力により、医療従事者と患者を支援するという極めて重要な業務をお客様が継続できるよう、お客様のデジタル化への迅速な移行を実現しています。」

2021 年度第 1 四半期業績：

- **売上高:** 第 1 四半期の総売上高は 3 億 3,710 万ドルで、前年同期の 2 億 4,480 万ドルから 38%の増収。第 1 四半期のサブスクリプション契約による売上高は 2 億 7,020 万ドルで、前年同期の 1 億 9,810 万ドルから 36%の増収となりました。
- **営業利益と Non-GAAP の営業利益⁽¹⁾:** 第 1 四半期の営業利益は 8,760 万ドルで、前年同期の 7,120 万ドルから 23%の増益。第 1 四半期の Non-GAAP の営業利益は 1 億 2,970 万ドルで、前年同期の 9,350 万ドルから 39%の増益となりました。
- **純利益と Non-GAAP の純利益⁽¹⁾:** 第 1 四半期の純利益は 8,660 万ドルで、前年同期の 7,340 万ドルから 18%の増益。第 1 四半期の Non-GAAP の純利益は 1 億 520 万ドルで、前年同期の 7,870 万ドルから 34%の増益となりました。
- **1 株当たり純利益と Non-GAAP の 1 株当たり純利益⁽¹⁾:** 第 1 四半期の完全希薄化後 1 株当たり純利益は、前年同期の 0.47 ドルから 0.54 ドルとなりました。これに対し、Non-GAAP の完全希薄化後 1 株当たり純利益は、前年同期の 0.50 ドルから 0.66 ドルとなりました。

Veeva の Tim Cabral 最高財務責任者 (CFO) は、次のように述べています。「的を絞って実行し、変化に迅速に適応したにより、当社は第 1 四半期の計画を上回る業績を達成することができました。臨床開発分野とコマーシャル分野の両分野にわたって、最も戦略的なパートナー企業の 1 社としての業界での Veeva の評価が高まっていることから、拡大している製品ポートフォリオへの投資を今後も継続します。」

最近のハイライト:

- **Veeva のイノベーションがライフサイエンス業界の COVID-19 対応を支援** — Veeva は、顧客のデジタル化への迅速な移行を支援するため、次のような新たな機能、データおよびプログラムを発表しました。
 - ◆ **Veeva CRM Engage Meeting** を無料で提供し、製薬企業の担当者がリモート会議を通して、患者のための最新の研究と治療に関する情報を医師に提供できるようにします。
 - ◆ **Veeva SiteVault Free** の新たなリモートモニタリング機能は、モニターが臨床試験を予定通り行うために必要なプロセスである SDV (原資料の直接閲覧)を遠隔で行えるようにします。

- ◆ **Veeva CRM Engage Meeting** に、製薬企業の担当者がコンプライアンスを確保したうえで医師からの医薬品サンプル請求に応じることを可能にする**リモートサンプリング機能**が追加されました。
- ◆ **Crossix Data Platform** に追加された**遠隔医療メトリクス**は、変化している患者と医師の関わり方におけるより深い理解とインサイトを業界に提供します。
- **Veeva Data Cloud** で患者および処方データに関する新たなアプローチを提供 — 当社は、ライフサイエンス業界のデータ市場に待望のイノベーションと選択肢を提供する、**Veeva Data Cloud** を発表しました。長期的な患者および処方のデータは、当初は米国の専門分野に特化したチャンネルを中心に提供されますが、その後数年間で他の国や使用事例へと拡大していきます。**Veeva** は、既に **2** 社の早期導入企業(上位 **20** 社に入る製薬企業と新興バイオテクノロジー企業)と契約を締結しています。
- **上位 20 社に入る製薬企業が、複数の Veeva Development Cloud ソリューションを採用** — **Veeva Development Cloud** は顧客数が **570** 社を超え、当四半期において上位 **20** 社に入る製薬企業のうち **3** 社が採用するなど、引き続き勢いを増しています。**1** 社は、**Veeva Vault CTMS** を採用し、自社の臨床開発業務を支援する製品群を完全なものにしています。また、既に **Veeva Vault RIM** を利用中の別の上位 **20** 社に入る製薬企業は、さらに **Vault eTMF** と **Vault Study Startup** を自社標準として導入することとなりました。そしてもう **1** 社は、**Vault Clinical** アプリケーションの導入成功を受け、さらに **Vault QualityDocs** の採用へと導入を拡大しています。

財務見通し:

2021 年度第 2 四半期(2020 年 5 月~2020 年 7 月)の **Veeva** の財務見通しは、下記の通りです。

- 総売上高は 3 億 3,900 万ドル~3 億 4,100 万ドル
- Non-GAAP の営業利益は 1 億 2,600 万ドル~1 億 2,800 万ドル⁽²⁾
- Non-GAAP の完全希薄化後 1 株当たり純利益は 0.63 ドル~0.64 ドル⁽²⁾

2021 年度通年(2020 年 2 月~2021 年 1 月)の **Veeva** の財務見通しは下記の通りです。

- 総売上高は 13 億 8,000 万ドル～13 億 9,500 万ドル
- Non-GAAP の営業利益は約 5 億ドル～5 億 1,000 万ドル⁽²⁾
- Non-GAAP の完全希薄化後 1 株当たり純利益は約 2.50 ドル～2.55 ドル⁽²⁾

(1) 本プレスリリースでは Non-GAAP の財務指標を使用しており、これらの指標は様々な GAAP 項目の影響について調整されています。詳細につきましては、原文の「Non-GAAP Financial Measures」と題されたセクションおよび「Reconciliation of GAAP to Non-GAAP Financial Measures」と題された表をご参照ください。

(2) Veeva は現時点で 2020 年 7 月 31 日に終了する第 1 四半期および 2021 年 1 月 31 日に終了する年度の営業利益と完全希薄化後 1 株当たり純利益の GAAP 目標を提示することができません。それは Non-GAAP の営業利益および Non-GAAP の完全希薄化後 1 株当たり純利益に含まれない特定の項目を見積もることが難しいためです。特定項目費用の例としては株式ベースの報酬費用に関連する費用などが挙げられます。これらの除外項目の影響は重大である可能性があります。

【Veeva Systems 社について】

Veeva Systems 社はグローバルなライフサイエンス企業向けにクラウドベースのソフトウェアを提供するリーディングカンパニーです。世界最大規模の製薬会社からバイオテクノロジー分野の新興企業まで、875 社を超える顧客に技術革新への取り組みや卓越した製品力によって、お客様の成功にコミットする様々なサービスを提供しています。Commercial Cloud 導入企業は 390 社以上、Development Cloud の導入企業は 570 社以上です。Veeva は、サンフランシスコのベイエリアに本社を置き、ヨーロッパ、アジア、ラテンアメリカに拠点を展開しています。詳しくは、<https://veeva.com/jp/>をご覧ください。

Veeva は Web サイト、ir.veeva.com を重要な非公開情報の開示、今後の投資家向け会議の発表、およびレギュレーション FD に基づく開示義務の遵守のために使用します。したがって、プレスリリース、SEC の提出書類、および公開会議電話とウェブキャストに加えて、投資家向けウェブサイトに合わせてご確認ください。

【Forward-looking Statements】

This release contains forward-looking statements, including the quotations from management, the statements in “Financial Outlook,” and other statements regarding Veeva’s future performance, outlook, and guidance and the assumptions underlying those statements, market growth, the benefits from the use of Veeva’s solutions, our strategies, and general business conditions. Any forward-looking statements contained in this press release are based upon Veeva’s historical performance and its current plans, estimates, and expectations and are not a representation that such plans, estimates, or expectations will be achieved. These forward-looking statements represent Veeva’s expectations as of the date of this press announcement. Subsequent events may cause these expectations to change, and Veeva disclaims any obligation to update the forward-looking statements in the future. These forward-looking statements are subject to known and unknown risks and uncertainties that may cause actual results to differ materially, including (i) the impact of the worldwide outbreak of COVID-19 (including the impact to the life sciences industry, impact on general economic conditions, and government responses, restrictions, and actions related to the pandemic); (ii) breaches in our security measures or unauthorized access to our customers’ data; (iii) our expectation that the future growth rate of our revenues will decline; (iv) competitive factors, including but not limited to pricing pressures, consolidation among our competitors, entry of new competitors, the launch of new products and marketing initiatives by our existing competitors, and difficulty securing rights to access, host or integrate with complementary third party products or data used by our customers; (v) the rate of adoption of our newer solutions and the results of our efforts to sustain or expand the use and adoption of our more established applications, like Veeva CRM; (vi) fluctuation of our results, which may make period-to-period comparisons less meaningful; (vii) our ability to integrate Crossix Systems Inc. and Physicians World LLC into our business and achieve the expected benefits of the acquisitions; (viii) loss of one or more customers, particularly any of our large customers; (ix) system unavailability, system performance problems, or loss of data due to disruptions or other problems with our computing infrastructure; (x) our ability to attract and retain highly skilled employees and manage our growth effectively; (xi) failure to sustain the level of profitability we have achieved in the past as our costs increase; (xii) adverse changes in the life sciences industry, including as a result of customer mergers; (xiii) adverse changes in economic, regulatory, or market conditions, including with respect to natural disasters or actual or threatened public health emergencies; (xiv) a decline in new subscriptions that may not be immediately reflected in our operating results due to the ratable recognition of our subscription revenue; and (xv) pending, threatened, or future legal proceedings and related expenses.

Additional risks and uncertainties that could affect Veeva’s financial results are included under the captions “Risk Factors” and “Management’s Discussion and Analysis of Financial Condition and Results of Operations” in the company’s filing on Form 10-K for the period ended January 31, 2020. This is available on the company’s website at veeva.com under the Investors section and on the SEC’s website at sec.gov. Further information on potential risks that could affect actual results will be included in other filings Veeva makes with the SEC from time to time.

【本件に関するお問い合わせ先】

Veeva Japan 株式会社

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-19 恵比寿ビジネスタワー5階

TEL : 03-6721-9800 FAX : 03-3449-7800 E-mail : japan.info@veeva.com